

オステオパシー筋骨格系手技「ART&HVLA」

日程：7月22日・8月19日・9月30日・10月21日・11月23日【全5回】

時間：10時から16時（終了時刻は延長する場合がございます。）

講師・柴岡宏二 Ostéopathe D.O.

筋骨格系のARTやHVLAは基本的なオステオパシー手技で、実際の施術頻度が高く世界のオステオパシー手技の教育に置いても、多くの学校がマニピュレーションの基礎として教育に多くの時間が割かれていて必要不可欠なものです。



柴岡 宏二 D.O.

- ・オステオパシクな各テーマ（結合組織・呼吸循環・神経）
- ・各筋骨格系の構造の原理
- ・評価(安全性の評価・TART)・・・SD/禁忌
- ・触診 静的触診 動的触診の実技
- ・関節法(A RT)・高速度底振幅法(HVLA)の実技

オステオパシーは筋骨格系の可動性は物理的ストレスに直接対応し、間接的に内臓毒素のストレスや感情のストレスとも相互間関係がある事に注目します。

ボディー・マインド・スピリットは一つのユニットと考え、筋骨格系の調整は広い範囲の健全性に影響を与えると考え筋骨格系の問題の改善はもとより、内臓系や神経系にも大きく影響し効果を発揮します。

このセミナーのARTとは「アーティキュレー・トリートリートメント」の略で、日本語では関節法という事になります。

ARTは非常に多彩な方法があり、ソフトでリズムカルな快適な直接的関節手技で筋・筋膜や関節の制限に対して効果を発揮しほぼ禁忌がありません。

オステオパシーの特殊な方法では、呼吸・循環器系や免疫系を刺激する独特の手法もあり、多様な応用性があります。

HVLAは物理的トラウマから生じた機能障害や、関節機能障害の固着が強い慢性的関節機能障害にも大きな効果を発揮します、高度な手法のため独学は不可能です、熟達の領域に達すると、高度で芸術的なオステオパシー手技に発展する匠の技です。

セミナー内容

セミナー開催日程

7月22日・8月19日・9月30日・10月21日・11月23日【全5回】

セミナー時間：10時から16時（終了時刻は予定ですので、16時半までかかる場合もございます。）

第一回目 2018年7月22日(日)

テーマ・・・OMT概論

オステオパシー哲学とマニピュレーション

筋骨格系のオステオパシイックな視点

生体力学・神経学・呼吸循環器の統合的見方

関節機能障害／筋・筋膜機能障害

テストの段階

姿勢の観察と動き

スクリーニング・テストの全体

アーティキュレー・トリートメント(ART)

ハイベロステイヤー・ローアンピテュード(HVLA)

各トリートメントの定義・原理・効果・方法・一般的禁忌

第二回目 2018年8月19日(日)

発生学と組織

結合組織とオステオパシー

下肢概論

下肢の構造と機能(股関節・膝・下腿部・足根部・足)

下肢のSD(股関節・膝・下腿部・足根部・足)

器質的問題と機能的問題の識別・禁忌と適応

検査法(視診・問診・触診)・・・スクリーニングとスペフィックな検査

下肢・・・ART・HVLA

第三回目 2018年9月30日(日)

テーマ・・・SDの神経学的洞察

ファシリテーションとは(アービンコーとデンスロー)

ファシリテーションの幾つかの段階・・・神経の記憶のカテゴリー

骨盤(無名骨)と脊椎概論

骨盤の構造と機能・・・(仙骨と副交感神経)

腸骨のSD 尾骨のSD 骨盤隔膜のSD

器質的問題と機能的問題の識別・禁忌と適応

検査法(視診・問診・触診)・・・スクリーニングとスペフィックな検査

実技・・・ART・HVLA

脊椎概論と腰椎

フライアットの法則・ネルソンの法則

腰椎の構造と機能

腰椎のSD

器質的問題と機能的問題の識別・禁忌と適応

椎間板ヘルニア ・ 脊柱管狭窄症 ・ 脊柱滑り症の臨床知識

実技・・・ART・HVLA

第四回目 2018年10月21日(日)

テーマ・・・呼吸循環器系

胸椎・肋骨・典型的頸椎

胸椎の構造と機能

胸椎のSD

検査法・・・スクリーニングとスキャンングとスペフィックな検査

実技・・・ART・HVLA

肋骨の構造と機能

肋骨のSD

検査法・・・スクリーニングとスキャンングとスペシフィックな検査

実技・・・ART・HVLA

典型的頸椎の構造と機能

典型的頸椎のSD

検査法・・・スクリーニングとスキャンングとスペシフィックな検査

実技・・・ART・HVLA

第五回目 2018年11月23日(金・祝)

上肢の構造と機能

上肢のSD

(鎖骨・肩甲骨・上腕骨・尺骨・橈骨・手根骨・指節骨)

器質的問題と機能的問題の識別・禁忌と適応

検査法(視診・問診・触診)・・・スクリーニングとスペフィックな検査

実技・・・ART・HVLA

ART&HVLAの総括

マッスル・エネルギーテックやカウンターストレインについて

複合法のデモンストレーション

尚、セミナーの進講の都合で内容の一部省略や変更がある場合が御座いますのであらかじめ御了承下さい。

募集要項

1. 会場

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1丁目5-7 ユービル7階7D号室

スタイルアカデミー ジャパン校内

沿線・最寄駅 ①「人形町」 駅 徒歩5分 東京メトロ日比谷線 都営地下鉄浅草線
②「小伝馬町」 駅 徒歩6分 東京メトロ日比谷線
③「三越前」 駅 徒歩7分 東京メトロ銀座線 | 東京メトロ半蔵門線
④「新日本橋」 駅 徒歩7分 JR 総武本線

電話 **03-6661-9018**

FAX **03-6661-9436**

2. 申込み 参加希望者は所定の申込書に必要事項を記入して 7月14日までに

FAX または HP にてお申込み下さい。また下記口座へお振込みください。

FAX : **03-6661-9436**

【振込先】

銀行 : みずほ銀行 飯田橋支店 店番号 061

口座番号 普通 2484899

スタイルアカデミージャパン

代表 原田 健穰 (ハラダ ケンジョウ)

3. 定員人数 セミナー受付人数 30人(人数が開催可能な人数に達しない場合はセミナー開催を見送らせて頂きます。

この場合は入金されたセミナー費用の金額は返金致します。

4.参加費 支払い方法は次のように致します。

前納一括払い または 分割2回払い（会員のみ分割4回まで可）

なお、前納一括払いの方は割引致します。

入金は締切日必着でお願い致します。

※前納一括払いであっても申し込み期限を過ぎての申込みは割引を致しません。

申込期限：7月14日（土）

※参加費は欠席されてもお返し致しません。

J O M A 会 員 分割 11,000 円×5 回=55,000 円（回数と金額を事前に連絡）

前納一括 8,800 円×5 回=44,000 円

国家医療資格養成校学生 または

2 年制以上のオステオパシー・カイロプラクテック養成校

分割 15,000 円×5 回=75,000 円（1 回 37,500 円×2 回）

前納一括 13,000 円×5 回=65,000 円

国家医療有資格者 または

2 年制以上のオステオパシー・カイロプラクテック教育機関卒業生

分割 19,500 円×5 回=97,500 円（1 回 48,750 円×2 回）

前納一括 17,500 円×5 回=87,500 円

※キャンセル料：セミナー開催日の8日前までは振込手数料を差し引いた残金を返金致します。

7 日前(開催 1 週間前の同じ曜日)からは料金の 10%と振込手数料を差し引いた金額を返金致します。

5. 備 考

○カメラ・動画に類する撮影・持ち込みはできません。録音は可能です。

○この技術を使用し万が一事故が生じた場合、当会では一切責任を負いません。

○参加者は誓約書にサインしていただきます。

○万が一、休講された場合でもビデオ学習は御座いません、御了承ください。

オステオパシー筋骨格系手技「ART&HVLA」セミナー申込書

2018年 月 日

氏名	漢字	ローマ字
年齢	才	男性 ・ 女性
住所	〒	
電話番号	Tel - -	Fax - -
Email		
※所属団体	JOMA 会員 ※その他()	
※国家資格	注1	
※学校名	注2	
※卒業校名	注3	
※振込予定日	注4 年 月 日 会員のみ (一括払い、当日払い) どちらかに○	

※ は必須項目ですので必ずご記入ください。

注1：医療国家資格をお持ちの方は明記し、証書の写しをお送り下さい。

注2：医療国家資格校の学生は学校名を明記し、学生証の写しをお送り下さい。

オステオパシー・カイロプラクテック2年生養成校等の学生は学校名を明記し、
学生証の写しをお送り下さい。

注3：オステオパシー・カイロプラクテック2年生養成校等を卒業している方は学校名を明記し、
卒業証の写しをお送り下さい。

注4：分割払いの方は、事務所にご連絡ください。

※ 過去に JOMA 主催のセミナーを受講された方は、再度、注1・2・3の証書等の写しは必要ありません。

～ご参加の動機について該当するものにチェックを入れてください～

- JOMA ダイレクト・メールを見て
- JOMA ホームページを見て
- 口コミ
- 紹介 (紹介者名：)
- 雑誌や広告 ()



03-6661-9436